



代 表 質 問 通 告 書

28年 2月 12日

前

午 4 時 27 分 受付

後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 28 年 2 月 12 日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会建設環境委員会
委員長 豊田 一仁



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題
1	市内における臭気問題について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	市内における臭気問題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市において長く続く環境問題に臭気問題がある。</p> <p>製造業における臭気問題は、様々な経緯を経て今日それを問題視しあるいは指摘する声は減少しているが、過去もそして現在も湖西市内において市民の皆さんから指摘をされるのは畜産業に関する臭気問題であり、「自宅にいても窓が開けられない」「洗濯物が室外に干せない」「学校で子供がくさいと行ってからかわれる」などの切実な声を耳にする。</p> <p>市としては、これまでも様々な対策を取り事業者に対して臭気防止のための指導や対策助成措置を行ってきたことは承知しているし、該当事業者の皆さんも臭気問題の認識を持っていただいているが、市民の皆さんにその成果を十分に実感していただけたところまでは至っていない。</p> <p>毎年の市民意識調査でも湖西市に住みたくない理由として悪臭問題を指摘する割合は 25～30% に上り、最近発表された「人口ビジョン（案）」の中では、湖西市が住みにくいとする理由に 34.2%の方が「悪臭が気になる」と指摘している。</p> <p>臭気は、目に見えない、自然の環境条件により変化しやすい、受け止め方に個人差が大きい、という非常に扱いにくい要素を持った厄介な問題である。人口減少が指摘される中で、市民のより良い生活環境の確保のため、地方自治体としてその存続にもかかわる非常に重要な問題であると受け止める。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>より良い市民の生活環境確保のため、市としての考え、更にはその施策を伺う。</p>	

(質問事項)

1. 市として、この問題をどのように捉えているか。
2. 悪臭防止法第11条には、「市町村長は、住民の生活環境を保全するため、規制地域における大気中の特定悪臭物質の濃度又は大気の臭気指数について必要な測定を行わなければならない。」と定められているが、これまで、臭気問題の状況把握のために、市は、どのような測定活動を行ってきたのか。
3. 悪臭防止法では規制基準として敷地境界線上を示す1号基準、気体の排出口を示す2号基準、排水を示す3号基準の3種類が規定されている。これまで実施した臭気調査・測定はどの基準によるものであったか。
4. 現在の臭気モニターは、市の職員で構成されているが十分に機能している状況とは言えない。市民の皆さんから臭気モニターを公募し、より詳細な調査・測定の制度を築くべきではないか。
5. 臭気モニターからの情報提供に合わせ、臭気サンプル採取回数を増やすなど、実情に即して測定精度を向上させる手法をとるべきではないか。
6. 畜産施設からの排水については、これまでの計測では問題は無いとされてきているが、これについても調査の場所や時期、頻度の見直しも検討すべきだと指摘されているがいかがか。
7. 臭気問題は全国各地にあり、問題解消に努力している地域においては畜産事業者と市民との意見交換の場を設置する事例が多い。
湖西市としての取り組みはいかがか。
8. 臭気問題の対策として、今後力を入れようとしていることはあるか。

代表質問通告書

平成28年 2月12日

前
午 9時30分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年 2月12日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

総務経済委員長 加藤 弘己



質問方式 (○を付ける)	質問方式 一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題
1	浜名湖観光圏事業の取り組みについて
2	公共施設等総合管理計画について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	浜名湖観光圏事業の取り組みについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市は、浜松市と連携し、浜名湖を中心とした地域連携型DMO（観光地域づくり推進法人）を核とする国際競争力の高い魅力ある観光地域づくり・ブランドづくりを推進している。地域住民の意見を聞いて、地域住民と行政が一体となって地域や観光の活性化を図るとあるが、湖西市の観光政策、推進状況と取り組みについて聞きたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>浜名湖圏域での地域の観光・ブランド戦略推進と交流人口の拡大による地域活性化のため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域連携型DMOの登録への進捗状況、活動状況はどのようになっているか伺いたい。 2. 浜名湖サイクルツーリズム推進協議会が計画する安全で快適なサイクリングロードコース整備の方向性はどうか伺いたい。 3. ノルディックウォーキング、サイクリング、マリンスポーツや舟運を組み合わせることにより他にはない浜名湖を楽しめるサイクリング整備事業計画はどうか伺いたい。 4. 浜名湖周遊アクセスルート上における、外国人観光客の利便性向上のため、コンテンツの紹介や多言語ガイドを可能にする公衆無料 wifi 環境の整備計画はどのようになっているか伺いたい。 	

5. 湖西市の知名度を上げるため、新居関所、手筒花火、白須賀宿、豊田佐吉翁生誕 150 年記念事業などをどのように PR していくのか伺いたい。
6. 豊田佐吉生誕記念事業としてのモニタリングツアーの結果はどうであったか。今後どのように活用していくのか伺いたい。
7. 2017 年（平成 29 年）大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放送され全国的に注目を集めそうだが、湖西市としてどのように関わっていくのか伺いたい。
8. トレイルランニング、宿場町サミット、手筒花火など県境、市を跨いだ観光イベントについては計画はあるのか伺いたい。

番号	主 題
2	公共施設等総合管理計画について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>法人税率の引き下げや生産年齢人口の減少に伴い、将来的に本市でも市税収入が減っていくと予測される。一方、歳出は高齢化に伴い社会福祉費などが増加すると見込まれる。そうすると、それを賄うために投資的経費を減らしていくことになるが、行きつく先は、持て余す公共施設と財政の硬直化である。</p> <p>そうならないために、本市では、比較的早くから道路橋梁長寿命化計画や公共施設白書が作成され、本年度は、それらを一歩進めた「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組んでいることは、たいへん心強く思っている。効果的で効率性の高い施設の管理運営を実現させるためには、公共施設再配置計画の作成を早急に進めなければならない。</p> <p>先般、その「公共施設等総合管理計画（素案）」が配布され、読ませてもらったので質問する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>今後の市政に「湖西市公共施設等総合管理計画」をどのように生かしていくのか、平成 28 年度は、どのように進めていくのか、市長の考えを問う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画書の 53 ページに「今後は、本計画に掲げる取り組みを全庁的な取り組みとするため、計画の進捗状況を一元的に管理する公共施設マネジメント担当部署の体制を強化・・・」とあるが、具体的にどのようにしていくのか伺いたい。 2. 今後、箱物公共施設については「再配置計画等を進めていく」、イフラ資産については、「個別施設計画を策定しマネジメントを実行していく」とあるが、具体的にどのようにしていくのか？その中で、28 年度は 	

どのような作業を予定しているか伺いたい。

3. 市民会館の建設に寄せる市民の関心は高く、早期の建設を望む声は大きい。再配置計画の中で、市民会館の建設はどのように位置づけられるか伺いたい。

4. 市民会館が使用できなくなって2年8か月を経過しました。その間多くの施設を利用し、催し物はアメニティセンター、新居地域センターなどを利用してきたが、次の市民会館ができるまでの代替的な利用、施設の利用配分、スケジュールをどのように考えているか伺いたい。

5. 配置計画の作成にあたっては、市民の意向を反映していくことが重要であると考えます。

計画策定途中での説明会の開催や広報誌等での経過報告、市民アンケートなどを行い、市民の声を意識して策定していく市民協働の姿勢で策定していきたいと考えているが、所見を伺いたい。

6. ピアノは木製で、呼吸をしています。天気のよい日にはできるだけ窓をあけて、風通しをよくしなければなりません。ピアノカバーをかけないのが理想ですが、たまにはカバーをはずして、じゅうぶん風をとおすことが必要です。部屋の換気をよくしてあげることが、大切です。現在ピアノがどのような設備に保管され活用されているか伺いたい。

代 表 質 問 通 告 書


28年 2月15日

前
午9時20分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

28年 2月15日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

福祉教育委員長 竹内 祐子 



質問方式 (○を付ける)		一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題	
1	湖西病院について	
2	地域包括ケアシステムの構築について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西病院について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西病院が医師、看護師の確保に努力していること。バランス・スコアカードを使って、経費削減や収入増加などの経営努力を行ってきたことは十分理解している。しかし、一般会計からの繰出し金を減らせない現状がある。</p> <p>H28年度からは市民の要望でもあった療養病床を開設し、患者様に安心して入院できる体制を整えていくようになっていた。ところが、最近の情報によると湖西病院が目指している療養病床が平成29年度末までに廃止するという情報が入ってきた。市立病院として果たす役割を確認したい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>地域医療を担う湖西病院の在り方について、市の考えを確認するため</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 人口6万人の街に中核病院が2つあるということは、医療環境に恵まれ住みやすい街の条件でもあると考えるが、2つの病院が同じ内容では患者の奪い合いになる。市立病院として地域医療にどう関与するか考えを伺う。</p> <p>2. 2月12日の議員全員協議会で医療型療養病床の計画見直しについての報告があった。その内容は、2月4日に病院改革プラン評価委員会で療養病床を一般病床へ計画変更をすることについて同意を得、2月5日には県と協議し、計画変更の申し入れについて支障がないことを内諾してもらったというものだった。4月からは療養病床がオープンすると思っていた議会は、驚きである。急いで決めてしまった理由を伺う。</p> <p>3. 湖西病院の今後の在り方をどう考えるか伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	地域包括ケアシステムの構築について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を実現するために高齢者プランを策定し推進しているところである。2. 認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも地域包括ケアシステムの構築が重要。3. 地域包括ケアシステムは、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。 <p>(質問の目的)</p> <p>市民が安心して暮らすために地域包括ケアの取り組みを確認するため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 現状の課題をどのように認識して今後はどのような計画があるか。2. 社会福祉協議会の地域担当職員の成果と課題は何があったか。3. 新オレンジプランへの取り組みと方向性を伺う。4. 若年性認知症の課題である家族支援と就労支援についての方策を伺う。5. 地域包括ケアの課題である在宅医療を担う母体はどこか。	



一 般 質 問 通 告 書


28年2月12日

前
午9時00分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年 2月 12日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員  橋 浩 幸

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	子ども・子育て支援事業計画の進捗について
2	ICT を活用した教育推進について
3	公共施設等総合管理計画について
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	子ども子育て支援事業計画の進捗について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年度、全国で地方創生が叫ばれ、総合戦略が策定されている。湖西市における課題も人口減少対策であり、安心して子どもを産み育てられる環境づくりが必須と認識している。そんな中で、湖西市子ども・子育て支援事業計画実施初年度を振り返り、計画に対する進捗を確認すると共に、現状の課題と次年度の方策を問う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>確実な事業計画の遂行により、「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」を実現する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況と課題は何か。 2. 子ども子育て会議では事業の実施状況をどの様に点検し、どの様に評価を行っているのか、また次年度への反映事項は何か。 3. 保育園入所待ち状況と今後の方策はどの様に考えているか。 4. 学童保育の現状と課題は何か。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	ICT を活用した教育推進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成 27 年 11 月に静岡県「ICT を活用した教育」推進計画が発表された。</p> <p>計画には情報活用教育が子どもたちの「生きる力」重要な役割を担うと記されている。一方では教員や学校間でその取組みにバラツキが有る事が懸念される。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市における ICT を活用した教育のあり方、ICT 環境の整備計画と教員の ICT 活用モラル面を含めた指導の考え方と進め方を問い、湖西市内の子供たちがバラツキの少ない ICT 教育環境の実現を目指す。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ICT ハード機器整備状況における現状の課題と方策は何か。 2. ICT を活用した授業における平準化を踏まえた計画についてどの様に考えているか。 3. モラル面を含め、生徒や父兄に対するリスクマネジメントについてどの様に考え、進めようとしているか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
3	公共施設等総合管理計画について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>公共施設等総合管理計画(案)における基本方針の1番目に記載が有る「施設総量の縮減」において、30年間で総延床面積を20%の縮減する事を目標としているが、将来人口動向、施設の利用状況、市民ニーズを踏まえ適正な目標値となっているのか、目標値設定の考え方と今後の進め方を問う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>次年度策定が予定されている、公共施設の再配置計画を踏まえ、コンサルタント依存体質から脱却し、30年先を見据えた湖西市のあるべき姿を行政、市民の共通課題と捉え湖西市オリジナルの計画策定を目指す。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公共施設等総合管理計画における人口動向予測と湖西市人口ビジョンの推計と乖離があるが整合性はどの様に図られるのか。 2. 人口予測を踏まえた歳入、歳出の予測から投資的経費充当可能費用に対する公共施設、インフラ維持整備費用に対する差額が総床面積20%削減で可能となるのか。目標設定の考え方はどうか。 3. 公共建築物等の試算は総務省ソフトを用いて設定しているが、今後の公共施設等再配置計画には湖西市の地域性、文化を踏まえ、独自の計画策定が必要と考えるが、どの様に市民と向き合い、進めるのか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

平成28年 2 月 12 日

前
午10時00分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年 2 月 12 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 牧野 考二



質問方式 (○を付ける)	質問方式 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	ものづくり人材交流センター事業について
2	地方創生に係る相互協力・連携協定について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	ものづくり人材交流センター事業について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市において、早い速度で高齢化が進行している。企業においても、同様にシニア人材「おおよそ60歳以上」が増大しているが、企業内では、シニア人材の活用が閉ざされ、一人一人の能力、意欲が十分に発揮されることなく、貴重な人的資源が必ずしも有効に活用されていない状況にあると聞いております。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市は高齢化が進みシニアの方の生きがい、あるいは健康寿命を考えた時、市は今後どのような様に進んでいくか。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 湖西市は、シニア人材を地域や企業に貢献する人材としてとらえ、無料職業紹介による、シニア人材ならではの活躍の場の提供を目指していると思います。</p> <p>シニア人材は、自らの経験・技術を活かすべく「生きがいを持たせ」意識の改革により新たな場における役割を果たすことが重要である。さらに、技術や時代の変化に対応した職務能力を習得し、自らの手を動かして仕事をこなすことで後進の模範となって、社会に貢献し「生きがい」を求めていると思います。</p> <p>市内の企業の中で協力し登録をしていただいた企業及び就職の現状は。</p> <p>2.今年協力し登録していただく企業の対応要望はあるか</p>	

3. 市の職員も企業にお願いに行かれたのですか。

4. シニアの方（一度退職された方）の現在及び今後の生き方についての考え方は把握しているか。

5. 平成28年度からは、どのように進めていくか。

番号	主 題
2	地域創生に係る相互協力・連携協定について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市と浜松信用金庫、湖西市商工会、県西部地域しんきん経済研究所は毎月5日地域の活性化や産業振興などを指すとあります。</p> <p>三上市長は浜名湖周辺は技術立国・日本の発祥の地、新たなチャレンジする企業を応援してと、協力を求めた。また浜松信用金庫の御室理事長は浜名湖を中心とした観光振興などに触れ、湖西市の発展に貢献したいと言われました。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>この様な協定を結んで、湖西市は今後具体的にどのように進んで行くのか。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新たにチャレンジする企業を応援すると有ります。市の応援の方法及びビジョンはどのように考えているのか。 2. 担当部署はどこで受け持つのですか。 3. 現在企業立地推進課もない、このような手薄な状態で今後の湖西市をどの様に支えて行くのか、そして今の湖西市の中小企業がどのような状態であるかを踏まえておられるのか、特に小企業が仕事が減っている。 	

市長は中小企業の中でも、自分の所に力も有り条件の良い所に目を向け小さな所には目を掛けていないように見える。以前にも湖西市にはマザー工場をと話していました。雇用を考えた時マザー工場を増やして、小さな工場に仕事が増えて行くのだろうか。湖西市の税金は増えて行くのだろうか、人口は増えるのだろうか。このような事をわきまえて御答弁を御願います。

一 般 質 問 通 告 書

28年 2月 23日

前
午 10時 30分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年 2月 23日



湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 牧野 考二



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
3	市長施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
3	市長施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="229 524 724 562">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="209 577 1321 667">まちの姿の6「産業の発展や交流による活力あふれるまち」の中で企業立地促進奨励金を交付しています。</p> <p data-bbox="229 846 437 884">(質問の目的)</p> <p data-bbox="245 900 1299 938">以前から企業立地奨励金を出しているがその効果をお聞きしたい。</p> <p data-bbox="229 1167 400 1205">(質問事項)</p> <ol data-bbox="217 1220 1374 1585" style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度は186,660,000円、平成27年度は243,770,000円、平成28年度予算は288,060,000円予定しています。昨年までに奨励金は延べ何社に出されましたか。また効果は。 2. 奨励金を出す会社はだれが選考して決定するのか。 3. 奨励金を出した会社からの結果の報告書はもらうのか。 	